

## 第6期第1回箕面市水道事業及び公共下水道事業運営審議会 会議録

- 1 会議名 第6期第1回箕面市水道事業及び公共下水道事業運営審議会
- 2 日時 平成28年(2016年)10月19日(水)午後3時～5時
- 3 場所 箕面市立中央生涯学習センター 3階 講座室
- 4 出席者
  - (1) 委員  
稲垣(千秋)委員、稲垣(勝伸)委員、大住委員、笠原委員、瓦田委員、  
武田委員、東條委員、中井委員、引田委員、三上委員、三原委員、八木委員
  - (2) 箕面市  
出水公営企業管理者、川添上下水道局長、桃山副理事、  
井口経営企画室長、村上水道工務室長、六島浄水室長、石橋下水道室長  
  
(事務局) 上下水道局経営企画室  
牧野財務グループ長、橋本総務グループ長、東本事務職員
- 5 傍聴人の数  
なし
- 6 任命式  
任命書交付(12名) \* 2名欠席  
出水公営企業管理者 あいさつ
- 7 出席委員及び職員の自己紹介
- 8 議事【会議要旨】
  - (1) 会長・副会長の選出について  
※箕面市水道事業及び公共下水道事業運営審議会条例附則第4項の規定により、委員の任期満了後、会長が決定されるまでの審議会の議長は市長が行うため、市長を代行し公営企業管理者が議長として議事進行する。

議長(公営企業管理者)：箕面市水道事業及び公共下水道事業運営審議会条例第6条第1項に「審議会に会長及び副会長を置き委員の互選によりこれを定める」と規定されている。まず、会長を選出し、その後、会長が副会長を選出する方法をとりたい。

会長：八木委員、副会長：吉田委員が選出され、決定した。

(八木会長に議事進行を交代)

## (2)「箕面市水道事業及び公共下水道事業の概要」について

箕面市：資料1に基づき説明。

《質疑応答》

委員：1人1日平均の有収水量が減少しているのはどういうことか。

箕面市：節水機能が強化されたトイレ機器や食器洗浄機等の普及やペットボトル飲料水の増加によるものであると考えている。

委員：北急延伸に伴う給水人口や工事等の見込みはどうなっているのか。

箕面市：「箕面市上下水道施設整備基本・実施計画」策定時には、北急延伸に伴う給水人口増を見込んでおり、工事については既設管での対応が可能であると考えている。

委員：箕面市水道事業及び公共下水道事業としての今後の課題はなにか。

箕面市：経営については、早期に着手済の施設の更新に要する経費を、現在の料金体系を維持し、赤字経営とならないよう着実に実施しなければならないことである。

委員：資金保留金額はどれくらいあるか。

箕面市：「資料3 別冊」のとおり

委員：早期に水道事業及び公共下水道事業に着手した自治体は、更新時期を迎えており、整備計画に苦労している。

## (3)「箕面市上下水道施設整備基本・実施計画」及び(4)「箕面市上下水道施設整備基本・実施計画の平成27年度の進捗状況」について

箕面市：資料2及び資料3に基づき説明。

《質疑応答》

委員：平成27年度の水道事業の実施状況について、計画と実績との差が約1,000万円となっている理由はなにか。

箕面市：実際工事を進めて行く中で、管路の状態により経費を増額し工事を行う必要があったものである。

委員：管路の老朽化するスピードと更新計画での進捗は間に合っているのか。

箕面市：支障がないように計画している。

委員：国の補助制度の関係もあり整備年度に偏りが生じ、更新時期の事業量が一時的に膨大になるため、資金的にも人的にも平準化する必要があるのではないか。

箕面市：実際の老朽化するペースを勘案のうえ、平準化したものを計画している。計画を実施していく中においても赤字縮小に取り組む。

委員：平成27年度の下水道事業の実施状況については、計画より3,000万円下回っている理由はなにか。

箕面市：計画の調査等の延長は実施しており、実施金額が下回っているのは契約差金が主な理由である。

委員：下水道管路の長寿命化及び耐震の調査方法は、ほぼ決まっているのか。

箕面市：下水道管の中に小型カメラを投入し、管路内部の状況を写真や動画で確認の上診断している。

委員：箕面浄水場で処理された水を供給してるエリアはどの範囲になっているか。

箕面市：資料2 P.12のとおり。

委員：箕面市の浄水場での膜処理とオゾン処理とで、水質上差はあるのか。

箕面市：差はない。

委員：水道事業における料金回収率が、平成38年度は100%を下回る計画となっているが、この計画で将来の経営の見通しは大丈夫なのか。

箕面市：平成38年度の更新計画は、浄水場の膜処理施設等の設備機器を予定してい

る。この時期を含めて計画全体としては、黒字を確保する見込みである。

委員：既に更新基準年数が過ぎており更新すべき施設で、できていないものはどれくらいあるのか。

箕面市：電気・機械設備等はほぼ更新している。水道管路の場合は約6 kmあるが、今年度に更新完了予定である。

委員：予定どおりの更新が困難なこともあるかと思うが、水道施設の点検は毎年実施しているのか。

箕面市：漏水調査を毎年1回は実施しており、軌道敷、国道等の重要箇所については毎月2回監視調査を実施している。

#### (5)「今後の審議内容及び開催予定」について

箕面市：資料4に基づき説明

12月を目途に、委員の方々に「箕面市上下水道施設整備基本・実施計画の平成27年度の進捗状況」について評価のまとめをお願いします。その他審議会で議論する必要な事案があれば、年度内に審議会を開催する予定である。

《質疑等》

特になし